

大和高田市新庁舎建設基本計画（案）に対する意見募集（パブリックコメント）結果について

大和高田市 財務部 庁舎建設準備室

大和高田市新庁舎建設基本計画を策定するに当たり、案を公表し、意見募集（パブリックコメント）を実施しました。
その結果及び提出されたご意見とこれに対する市の考え方を整理しました。

(1) 意見募集期間

平成30年2月5日（月）～平成30年2月26日（月）

(2) 提出方法別の提出人数及び意見数

提出方法	提出人数（人）	意見件数（件）
直接持参	12	34
郵送	2	2
Eメール	2	14
FAX	1	2
合計	17	52

(3) ご意見とこれに対する市の考え方

次ページ以降に記載しています。

ご意見とこれに対する市の考え方

No.	項目	ご意見の概要	市の考え方
1	<p>2章</p> <p>【新庁舎建設の基本的な考え方】</p>	<p>1. 通行の利便性について</p> <p>現在、市庁舎への来訪者の大半は自家用車（市民アンケート調査結果）で、市役所通りの東方面（高田川）からの出入りが多く、現庁舎へは歩行者と自転車に注意して左折し、入るので、事故への危険性は少ない。他方、旧総合庁舎跡地へ入ると、右折するため、西側から走ってくる対向車及び新市庁舎予定地から出てくる帰りの車、そして自転車、歩行者に気をつけなければならないため、事故への危険度は高くなり、渋滞も懸念される。従ってどちらの敷地がスムーズに入退室できるかは明らかである。</p> <p>2. 災害が発生した場合</p> <p>市庁舎はまず何よりも消防署と緊急かつ緊密な連携が必要である。なぜ現市庁舎のすぐ横（西側）に広域消防署があるのかを考えても自明である。また、市民アンケート調査結果からも「防災拠点機能」という市民の声が最も多かったことも考慮すべきではないでしょうか。</p> <p>3. 結論</p> <p>1と2から最も適した新市庁舎の敷地は現市庁舎の敷地しかないという結論になります。</p> <p>長い将来を考えるなら、多少の経費を支出してでも、ベストな新市庁舎を建てるべきと考えます。後悔のなきよう、完璧を目指すべきではないでしょうか。以上。</p>	<p>新庁舎の建設位置は、基本構想段階で検討し、事業費及び工期の優位性から、旧奈良県高田総合庁舎跡地に決定しました。</p> <p>また、平成29年9月臨時会において、「大和高田市役所の位置を定める条例の一部を改正する条例」が可決されました。</p> <p>以上の経緯から、新庁舎の建設位置を、「旧奈良県高田総合庁舎跡地」としました。</p> <p>なお、ご指摘のとおり、乗用車の右折待ちにより渋滞の発生が予想されます。その緩和策として、市役所通りに右折レーンを新たに設置する方針です。また、今後も設計段階で警察との協議を行い、庁舎出入口の安全対策を検討したいと考えています。</p> <p>一方、災害時の消防との連携については、近距離であることから、支障を来たさないと考えています。</p>

2	<p>3章 【新庁舎の導入機能】 人にやさしく、便利で快適な庁舎づくり</p>	<p>非常時には階段を利用しなければならない、視力が低下している方などに配慮して、階段の段差を視覚的にはっきりさせるとともに、上り下りがしやすいように、階段の勾配をゆるくしてください。</p>	<p>主要な階段は、常時又は非常時に関わらず、誰もが上り下りしやすく計画します。</p> <p>いただいたご意見を参考にしながら、設計段階で、具体的に決定していきます。</p>
3	<p>3章 【新庁舎の導入機能】 人にやさしく、便利で快適な庁舎づくり</p>	<p>車いす、電動車いすで移動できる歩道の整備をお願いします。</p>	<p>歩道を含む通路は、例えば車いすの方でもスムーズに移動できるように整備します。</p>
4	<p>3章 【新庁舎の導入機能】 人にやさしく、便利で快適な庁舎づくり</p>	<p>バリアフリーとして、エレベーターはもちろん、エスカレーターも設置していただきたい。</p>	<p>エスカレーターはエレベーターに比べて、短時間に多くの人を移動させることができる設備ですが、その設置費及び維持管理費はエレベーターに比べて高くなります。これまでに行った検討の中で、来庁者の多くが上階に行く必要がなければ、積極的に設置する必要はないと判断し、基本計画（案）ではエスカレーターの記載を見送りました。</p> <p>とはいえ、バリアフリーの観点から、施設全体の機能性やコスト面に配慮しつつ、望ましい庁舎整備が実現するのであれば、エスカレーターの設置を拒むものではありません。</p> <p>従いまして、基本計画（案）P. 9は、 「各フロアへとスムーズに移動できるようにエレベーターを適切な位置に設けます。」を、 「各フロアへとスムーズに移動できるようにエレベーター等を適切な位置に設けます。」に変更いたします。</p>

5	3章 【新庁舎の導入機能】	案内・案内板を大きく分かりやすくしてください。	新庁舎における案内及び案内板は、文字、色使いなどを工夫し、大きく、かつ、分かりやすく計画します。併せて、新庁舎の案内には外国語を併記します。 ただし、何ヶ国語を併記するかは、今後検討します。
6	人にやさしく、便利で快適な庁舎づくり	庁内の案内には、外国語を併記してください。外国人を積極的に受け入れる姿勢を示すことで、外国人の旅行者や移住者が増えるのではないのでしょうか。	
7	3章 【新庁舎の導入機能】	視覚障がい者にとって「音声案内」が必要不可欠なので、設置してください。	基本計画（案）P. 10にあるように、視覚障がい者への配慮として、「触知案内機能」、「音声案内」、「点字誘導ブロック」を適切に導入します。 ご意見にある、当事者の意見を聞くタイミングは、基本設計を行い、新庁舎がより具体的になった時点での市民説明会とさせていただきます。
8	人にやさしく、便利で快適な庁舎づくり	点字ブロックの設置には、専門家や視覚障がい者の意見を聞いて、適切に設けてください。	
9		声の案内板、点字案内板の設置、充実をお願いします。	
10	3章 【新庁舎の導入機能】	トイレは洗浄器付の洋式便器にしてください。	トイレは、子どもから高齢者まで、どなたも使いやすくなるよう、計画しますので、ご意見にあるように、洗浄器付の洋式便器とし、フックの高さや、トイレの分かりやすさなどに配慮するとともに、大人用オムツ交換ベッドを導入します。 従いまして、基本計画（案）P. 11には、「窓口フロアの多目的トイレには、大人用オムツ交換ベッドも設けます。」の一文を加筆します。
11	人にやさしく、便利で快適な庁舎づくり	トイレの中の荷物をかけるフックを、高齢者や身長の高い者でも手の届く高さにしてください。（他1件）	
12		視覚障がい者が、どこまで連れて行かれるのか不安にならないよう、トイレを分かりやすい場所に設置して欲しい。	
13		重度障害のある高齢者にとって、エレベーターと同様にオムツ交換の場が必要なので、大人用オムツ交換ベッドを設置してください。	

14	<p>3章 【新庁舎の導入機能】 人にやさしく、便利で快適な庁舎づくり</p>	<p>市内には高校生や、高齢者などが、声を出して憩える場所がありません。新庁舎に設ける“市民の憩いの場”は、声を出したり、自習したりできる場にして欲しい。</p>	<p>新庁舎には、用事がなくても市民がふらっと立ち寄り、くつろぎ、談話ができるように、誰もが利用できる“市民サロン”を設けます。</p> <p>いただいたご意見を参考にしつつ、“市民サロン”の運用については、今後、施設の管理・運用を検討する中で、決定してまいります。</p>
15		<p>市民の憩いの場が設けてあるのは良い。そこに学生が利用しやすいように、誰でも利用可能な自習室があるとなお良いと思います。</p>	
16	<p>3章 【新庁舎の導入機能】 人にやさしく、便利で快適な庁舎づくり</p>	<p>眺めの良く、落ち着いた広い場所で食事などができるように、最上階にレストランやイトインできる場所のほか、文房具なども扱うコンビニなどを設けてください。</p>	<p>最上階のレストランや、職員食堂、コンビニなどは、市民の方のみならず、職員にとっても利用価値の高い機能です。ただし、収益性が見込めなければ、事業者の出店は望めません。現時点では、レストランや職員食堂は持続性の面で出店者の確保が望めず、売店が妥当ではないかと考えています。</p> <p>出店の可能性については、引き続き、事業者へのヒアリングなどを行うこととします。</p>
17		<p>市民も利用できる職員食堂を設置してください。</p> <p>食を大切にす市となり、市民の健康増進と共に医療費を削減する。そして税金を福祉に活用する市になってください。</p>	
18	<p>3章 【新庁舎の導入機能】 人にやさしく、便利で快適な庁舎づくり</p>	<p>新庁舎に名所となる機能が必要ではないかと思ひます。モデルプランには屋上テラスが描かれていますが、こうした展望スペースに、例えばカフェ機能やイルミネーションがあると良いと思ひます。みなさんがいつでも誰でも利用しやすい屋上テラスを望みます。</p>	<p>屋上テラスにあるカフェは、それだけで魅力的な場ですが、併せて、新庁舎建設の基本理念にある“人と地域のつながりや絆を育むよりどころ”を表す場ともなり、新庁舎の“うり”のひとつになり得ます。</p> <p>ただし、ご意見 16、17 への本市の考え方で記載したとおり、収益性の確保が前提になるため、事業者へのヒアリングなどを行い、導入の判断を行っていきたく思ひます。</p>

19	3章 【新庁舎の導入機能】 人にやさしく、便利で快適な庁舎づくり	図書館の休館日にも新聞が読めるよう、市役所ロビーに5大紙を置いて欲しい。(毎日読めると、なお良い)	今後、施設の管理・運用を検討する中で、決定してまいります。
20		ATMには、南都銀行、ゆうちょ銀行、信用金庫、JAバンクを置いて欲しい。	
21	3章 【新庁舎の導入機能】 人にやさしく、便利で快適な庁舎づくり	市内の公共施設がそれぞれどのように役割を分担しているのかが、よく分かりません。コンパクトな施設を目指す新庁舎は、その役割を明確にし、それに即した機能を持つ空間にしてもらいたい。	人口減少社会においては、公共施設には、複数の役割を与え、市民が負担できる程度の施設数とすることが求められています。したがって、個々の公共施設に求められる機能は多様化しています。公共施設の役割については、公共施設等管理計画により、具体的に決定する内容ですので、ここでは、回答を控えさせていただきます。 なお、新庁舎建設においては、これまでの基本構想等策定委員会等で、これからの本市の在り方を想定しつつ、導入する機能を確定しました。
22	3章 【新庁舎の導入機能】 機能的にやすく、経済的な庁舎	市内の公共施設がそれぞれどのように役割を分担しているのかが、よく分かりません。コンパクトな施設を目指す新庁舎は、その役割を明確にし、それに即した機能を持つ空間にしてもらいたい。	いただいたご意見を参考にしつつ、今後、運用を検討する中で、決定してまいります。
23		市内の公共施設がそれぞれどのように役割を分担しているのかが、よく分かりません。コンパクトな施設を目指す新庁舎は、その役割を明確にし、それに即した機能を持つ空間にしてもらいたい。	

24	<p>3章 【新庁舎の導入機能】 機能的に使いやすく、経済的な庁舎</p>	<p>高齢者だけでなく、子育て世代にも利用しやすい庁舎となるよう、例えば多目的トイレ、授乳室、周りの人を気にしないで子どもを遊ばせる（いなせる）スペースや、可能であれば、子どもを一時預かりしてくれる場所が欲しい。</p>	<p>基本計画（案）P. 11及びP. 15にあるように、子どもを連れての方でもより安心してご利用いただく工夫として、多目的トイレにベビーベッドを設けるだけでなく、一般用トイレ内に乳幼児連れの方が使えるブース、女性用トイレ内に男児用の小便器をそれぞれ設置します。他にも、授乳室、キッズスペースを設ける計画としています。</p>
25		<p>市役所にて、子どもと一緒によく行くのが市民課なので、市民課の窓口付近にもキッズスペースを設けて欲しい。子どもが小さい場合、その子どものための荷物も同時に持っていきます。その状態で、子どもを抱っこしたまま申請等を行うのは、とても大変です。</p>	<p>これに加えて、子育て世代の方にも使いやすい庁舎を目指し、設計段階で、とりわけ乳幼児を連れて来庁される方にも利用しやすい空間あるいは機能の提案を求めてまいります。</p>
26		<p>窓口等で申請手続きをしている間、子どもをみてもらえる一時保育などがあると助かります。それが難しいならば、せめて各課のそばにキッズスペースを設けていただけると助かります。</p>	
27		<p>市庁舎の建設では、市民利用とともに職員の働く環境の充実も考えてください。例えば、子育て支援等を充実させると優秀な職員が集まると考えます。</p>	

28	<p>3章 【新庁舎の導入機能】 機能的使やすく、経済的な庁舎</p>	<p>市役所は、障がいを持った方たちが、最も利用する施設です。障がいを持った方たちのことを、職員がしっかり調べるとともに当事者たちにしっかり意見を聞いて、誰もが使いやすい施設にしていきたいと思います。</p> <p>みんなが喜んで使えるような市役所になることを願っています。どうぞ、よろしくお願いします。</p>	<p>障がいに限らず、誰もが利用しやすい庁舎を目指しております。</p> <p>そのため、保健系、福祉系の担当課職員にも意見を伺うとともに、基本構想等策定委員会におけるご意見を反映させて、現状の基本計画（案）で示すような機能、設備の設置等を予定しています。</p>
29		<p>建設工事が進む中で、各種団体との施設見学会や意見交換会は行われますか。</p>	<p>これらの内容を反映した基本設計がまとまった時点で、市民説明会を開催しますので、その場で、さらに具体的なご意見をいただきたいと考えています。</p> <p>なお、工事途中段階において、一般市民向け施設見学は、危険を伴うため、予定しておりません。</p>
30	<p>3章 【新庁舎の導入機能】 機能的使やすく、経済的な庁舎</p>	<p>雨天時でも雨に濡れない駐車場、駐輪場を望みます。</p>	<p>思いやり駐車場を含む駐車場の一部及び駐輪場には、屋根を設けます。</p>
31	<p>3章 【新庁舎の導入機能】 機能的使やすく、経済的な庁舎</p>	<p>各課に配置する文書棚などは、将来を見越して、多めに設けてはいかがですか。</p>	<p>文書の保管は、大変重要な課題です。現庁舎は、50年以上運用した結果、建設当時の想定をはるかに越えた文書の保管が必要となり、場所の確保に苦慮しています。従いまして、新庁舎建設においては、将来を見通し、ゆとりのある文書保管スペースを確保します。</p> <p>併せて、ペーパーレス化も進め、文書総量の削減も目指します。</p>

32	<p>3章 【新庁舎の導入機能】 まちづくりに貢献する、環境配慮の庁舎づくり</p>	<p>市の情報発信だけでなく、市民の声も収集しやすくなるように、記者室を1階の中央部に配置してください。</p>	<p>市民の皆様のお声をどのように収集していくのか、並びにより望ましい記者室の配置計画について、今後の設計業務・運用に関する検討事項にさせていただきます。</p>
33		<p>市民のちょっとした一声を伝えやすくするために、目安箱を設置してください。</p>	
34	<p>3章 【新庁舎の導入機能】 まちづくりに貢献する、環境配慮の庁舎づくり</p>	<p>市役所内に、市内の優れた製造業、農産物、伝統品などを展示するスペースや、農産物を販売するスペースを検討してください。</p>	<p>施設の運用に関わる内容のため、いただいたご意見を参考にしつつ、今後の検討事項にさせていただきます。</p>
35	<p>3章 【新庁舎の導入機能】 まちづくりに貢献する、環境配慮の庁舎づくり</p>	<p>新庁舎は、見栄えよりも耐久性を重視するとともに、空調負荷が少なく、かつ重厚かつ頑丈な建物にしてください。また、戦争に備えて、地下も頑丈にしてください。</p>	<p>新庁舎は、必要な耐震性を備えるとともに、各種省エネルギー技術の導入など、安全で快適かつ環境にやさしい建物を目指します。 なお、浸水対策及びコスト面から、地下室を設けない計画としています。</p>
36	<p>4章 【新庁舎の施設計画】</p>	<p>駐車場の台数を増やして欲しい。</p>	<p>現庁舎の駐車台数は95台で、新庁舎では、現庁舎敷地内への整備も含め、約120台設けます。</p>
37	<p>4章 【新庁舎の施設計画】</p>	<p>現庁舎よりも駐輪台数を増やして欲しい。</p>	<p>駐輪場は、現状台数の65台を上回る台数を確保いたします。</p>

38	4章 【新庁舎の施設計画】	新庁舎に移転後、現庁舎の跡地をどうするのか、明らかにしていただきたい。	跡地利用については、奈良県と本市として締結したまちづくり包括協定によるシビックコア周辺地区整備事業の一環で検討してまいります。 なお、新庁舎敷地内に120台の駐車場を設けることは難しいと考えられるため、来庁者用駐車場の一部と公用車用駐車場を現庁舎敷地の一部に設ける予定です。
39	4章 【新庁舎の施設計画】	特定の国に限らず、市民と諸外国の人たちとの国際交流が促進するように、国際交流に関わる課を1階に設けてください。	低層階のうち、とりわけ1階には、来庁者にとって優先順位の高い機能や窓口を配置していく予定です。
40		市長の顔を見たり、声を交わしたりしたいので、市長室を1階に設けてください。	
41	4章 【新庁舎の施設計画】	モデルプランをみると、面積をもう少し増やしてもよいと思います。例えば、1、2階の床面積を3階にも設け、1～3階を窓口機能のフロアにしてはいかがでしょうか。	提示したモデルプランは、あくまでも基本計画に記載した内容に基づいて図面化した一例です。 今後、設計業務にて設計者から受ける提案内容により、各階の機能や面積の妥当性を判断します。
42	4章 【新庁舎の施設計画】	大和高田市は、周辺自治体に比べて特長がないので、せめて新庁舎には、大和高田市がこのような“まち”だとアピールできるようなデザインを取り入れてください。	14～18に記載するご意見にもあり、新庁舎建設の基本理念にある“人と地域のつながりや絆を育むよりどころ”を実現できれば、それが、新庁舎の“うり”になり、このまちのアピールになると思います。 従いまして、市民がふらっと立ち寄り、“人と地域のつながりや絆をはぐくむ”ことができるデザインを設計段階で検討していきます。

43	4章 【新庁舎の施設計画】	素晴らしい山々が眺められるよう、ホールを最上階に設けてください。	<p>議場は他の機能に比べて天井が高いこと、場合により無柱の空間が必要となることから、最上階に設置することが妥当と判断しました。これに併せて、最上階を議会フロアとすることにしていきます。</p> <p>いただいたご意見が、最上階を議会フロアとして必要緒室を確保したうえで、空間的に余裕があれば、設置を検討いたします。</p>
44	4章 【新庁舎の施設計画】	子どもが落ちると危ないので、吹き抜けはやめてください。	子どもを含む、来庁者の安全を考慮し、吹き抜けがあっても落下する危険のないよう、計画します。
45	4章 【新庁舎の施設計画】	環境に配慮した庁舎建設に向けて、より適切な工法や材料を選定してください。	環境に配慮した庁舎建設に向けて、より適切な工法や材料を選定いたします。
46	5章 【新庁舎の事業計画】	新庁舎建設においては、民間の資金等を活用してはいかがですか。	<p>近年、複数の自治体において、民間資金等を活用した公共施設の整備が行われており、本市においても民間資金の活用の可能性を探りました。</p> <p>しかし、新庁舎建設事業は、国の市町村役場機能緊急保全事業として実施し、平成32年度末の完成を目指していることから、その期間において、民間資金等を活用した事業実施が難しいことがわかりました。</p> <p>したがって、新庁舎建設事業では、民間資金等の活用は見送ることになりました。</p> <p>なお、今後の公共施設等の整備においては、民間資金等の活用の可能性を探っていきます。</p>

47	その他	<p>大和高田市の主要3駅（JR 高田駅、近鉄・大和高田駅、近鉄・高田市駅）をつなぐ、歩行者道を整備してください。そうすれば、歩行者を目当てにした店舗が増えると考えます。</p>	<p>本市では、これからのまちづくりを進めていくために、奈良県との間で、まちづくりの包括協定を締結しています。このご意見は、本市のまちづくりに反映できるよう、今後、検討させていただきます。</p>
48		<p>新庁舎を含め、どんなに立派な建物が整備されても、道路が狭いと、建物を生かすことができなと思うので、道路整備を進めてください。</p>	
49	その他	<p>奈良県においては、震災よりも水害に備える方が適していると思われます。そのため、下水道を完備する方が急務であると考えます。</p> <p>併せて、基本計画（案）では、総事業費や事業費に占める地方債の割合、さらには返済計画などが明記されておらず、今後の市の財政に不安を覚えます。</p> <p>新庁舎の建設後に上記のことを問題にしても遅いので、現時点で基本計画の廃案を求めます。新庁舎建設には、断固反対します。</p>	<p>ご指摘のとおり、水害に対しては、下水道の整備が有効です。しかし、震災により現庁舎における市民及び職員の生命の危機のリスクも存在しています。震災によるリスクと水害によるリスクは、天秤にかけるものではなく、どちらも整備していくことが求められると考えています。</p> <p>なお、新庁舎建設に向けて、これまでに基金化を進め、これが23.8億円あります。併せて、国が行う「市町村役場機能緊急保全事業債」の活用を考えており、これによる交付税措置も見込んでいます。</p> <p>従いまして、新庁舎建設事業を実施することによって財政難に陥るということはありません。</p>
50	その他	<p>傍聴したいので、市議会を土曜日、日曜日にも開催して欲しい。</p>	<p>ご意見は、意見募集案件に対するものではないため、回答を控えさせていただきます。</p>
51		<p>活動量計を販売してください。</p>	